

選挙を戦う中で、市民が望んでいるのは大きなことではなく、ちょっとよくなったと思える明日 だということをしみじみと感じました。

なので、そんな明日を目指す、そしてそんな明日をつくることを目指す会派にしたいと考え命名しました。

【明るい明日(あした)をつくる会】

わが会派のモットーは「**市民の声を聞き、その声を市政へ届け、市政に活かす**」ことです。 よろしくお願いいたします。

メンバーは、日下俊子(代表)、厚東晃央(副代表)、小谷和志、原田茂の4名です。



わが会派はゴミ袋の値上げに反対!

9月議会は、ゴミ袋の値上げの条例が提出されていました。

9/16 環境福祉常任委員会

- 市民への説明がない
- ▶ 上位計画の一般廃棄物基本処理計画にも載っていないことを 唐突に行うのはおかしい

※指定ごみ袋の処理手数料とサイズ

	容量	現行(10枚)	見直し後(10枚)
大	45l	200円	450円
中	30ℓ		300円(新規)
小	20ℓ	150円	200円

- 今後のコスト増3千万円をごみ袋に転嫁するものだが、値上げの前にまだ現在の支出の費用の中に減らすこ とが出来るものがあるのではないか
- 今回のゴミ袋の値上げの理由が他市にあわせるのでは、説明が足りない。
- 他市同様値段を上げるのであれば、他市の免責サービスも導入すべき

※継続審査:会期中に審査が終わらず、 閉会中も引き続き審査すること

これらの理由から、我が小谷議員が環境福祉常任委員会で、※継続審査を申し入れました。

共産党の島津議員、立憲民主党の廣野議員の協力で※継続審査が通り、今議会ではこれ以上審査しないことにな りました。

しかし!

一転本会議で強引に可決!

9/26 本会議最終日

本会議で審議

継続審査の是非を諮った 10対7で継続審査無効と決定 ₩ごみ袋の買いだめはしないで!

6月末までしか使えません!袋も黄か ら青になります。古いごみ袋は7月 からは、出しても回収されません

議会運営委員会で審議



環境福祉常任委員会へ差し戻しが決定

会期延長の是非を諮り、4 対3で会期延長しないことに決定 審議期限を設けることの是非を諮り、4 対3で設けることに決定

審議期限を15時に決定

環境福祉常任委員会で審議



様々な議論が交わされたが、時間内に採決が出来ず、審議未了として 本会議に強制差し戻し

本会議で審議

賛成討論・反対討論が活発に行われたが、強引な採決を行い、10対7で可決 明るい明日をつくる会から、原田議員が反対討論を行いました

明るい明日を グルラズる会 から一言!

ごみ袋の値上げといった生活の根底に関わることが、市民合意なしで行われること は、ありえません。また、議会としても前代未聞のこんな無理やりな強引な採決で、条 例を採択するなんてことは許せません。 力不足で

明るい明日をつくる会は、ごみ袋の値上げの条例に反対しました。 😂 申し訳ありませ

令和7年第4回(9月) 定例会 賛否の公表

○=賛成 ●=反対 退=退席 欠=欠席 -=議長度

(議長は裁決に加わりません)

議 案 名		議決 年月日	採決結果	日本共産党 瀬戸内市議団		かなえの会				明るい明日をつくる会				公明党 瀬戸内市議団		瀬戸内市民の会			無所属			賛成	反対
				島津幸枝	増田 貴之	秦井 誠司	成本 崇	嶌原 舞	谷美香	日下 俊子	厚東 晃央	小谷 和志	原田茂	河本 裕志	川勝浩子	小野田 光	原野健一	木下公文	石原 芳高	相澤 忠明	廣野 真智子		
議案第53号	瀬戸内市長等の損害賠償責 任の一部免責に関する条例 の制定について	R7. 9. 26	原案可決	0	0	0	0	0	0	•	•	•	•	0	0	_	0	0	0	0	0	13	4
	瀬戸内市廃棄物の処理及び 清掃に関する条例の一部を 改正することについての閉 会中の継続審査の申し出に ついて	R7. 9. 26	否 決	0	0	•	•	•	•	0	0	0	0	•	•	_	•	•	•	•	0	7	10
議案第59号	瀬戸内市廃棄物の処理及び 清掃に関する条例の一部を 改正することについて	R7. 9. 26	原案可決	•	•	0	0	0	0	•	•	•	•	0	0	_	0	0	0	0	•	10	7